

教科	種目	意見書	発行者
算数	算数		東京書籍

	着眼点	意見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> ・「今日の深い学び」を位置づけ、問題との出会いや、多様な考えを比較検討するなどの協働的な学びの過程を丁寧に提示し、思考力等を育成する工夫がよくされている。 ・「単元プロローグ」「いかしてみよう」を中心として、学校や日常生活との関連を重視した場面設定等を取り入れ、算数の有用性や学習の楽しさが実感できるように工夫されている。 ・「それなら次は」や「同じように考えると」が随所に位置づけられ、課題を見出す力や既習を生かして考える力を育む工夫がよくされている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・図や数直線の扱いが、児童の発達段階に応じて分かりやすく工夫されている。 <p>(例) ・3年生：<テープ図+数直線> 2本の数直線の間テープ図を位置づけている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6年生：<2本の数直線> 2本の数直線を並べて位置づけている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・単元前半は考え・表現する活動を丁寧に記載し、中盤は徐々に記載をシンプルにし考える余白を作り、後半は自分たちの力で学び切れるように構成がよく工夫されている。 ・「まとめ」では、本時解決するために活用された「見方・考え方Q」を取り上げ、学んだ見方・考え方を意識したりさらに活用したりできる構成がよく工夫されている。
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な生活（学校・公園など）、算数の歴史、国内外のデータなどが取り上げられ、日本の伝統文化に触れたり国際社会について考えたりすることができるように工夫されている。
	(2) ICT を活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツが豊富で、単元導入では、オープニングムービーで動機付けが行えるように工夫された内容となっている。 ・シミュレーションページをデジタルコンテンツ化し、自分の考えを表現したり、式や図を用いて説明したりする場面で活用できるように配慮されている。
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・練習問題をQRコンテンツ化し、正誤判定と結果の記録機能を搭載することで、一人ひとりのつまずきに合わせた内容になっている。 ・2年生以上の巻末に補充問題ページと発展的な学習として、「おもしろ問題にチャレンジ」のページがあり、個別最適な学びができるようによく工夫されている。
3	(1) 教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の重量上248グラム、下241グラム。（5年生） ・総ページ数304ページである。（5年生） ・児童の負担によく配慮し、軽量の紙を使用している。
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ・視認性をいっそう高めたユニバーサルデザイン教科書体を採用している。 ・全ての児童の色覚特性に適応するようによくデザインされている。 ・図や写真を使って児童の興味関心をより高めるだけでなく、分かりやすく解説されている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力調査や標準学力調査をもとに作成されている問題があり、つまずきやすい問題への取り組みがなされている。

教科	種目	意見書	発行者
算数	算数		大日本図書

	着眼点	意見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に意識させたい見方・考え方を「発見！考え方」や「算数の大切な考え方」「ひらめきアイテム」で提示し、獲得した考え方を統合したり活用したりできるようよく工夫されている。 ・授業の振り返りで新しい問題を見出したり、「おうちで算数」や「ふくろう先生のなるほど算数教室」で学んだことと日常生活を結びつけたりすることで、算数への興味・関心を高めたり、算数が社会で生かされていることを実感したりすることができるようよく工夫されている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・学年によって扱う図の系統がはっきりしており、指導すべき内容と方法がよく配慮されて取り上げられている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・「じっくり深く学び合おう」では、考えを表現する活動や多様な解決方法が示され、数学的活動が具体的にイメージできるように構成がよく工夫されている。 ・「算数の学び方」では、学習の進め方などが発達段階を踏まえて示されており、学習中にも適宜参照できるようによく工夫されている。
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・幾何学的に特徴があるものとして、身近にある建物や駅などの写真に、岐阜県が多数掲載されており、より興味深く学ぶことができる。
	(2) ICT を活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツが豊富であり、計算の仕方を考える際には、数直線図や図と式を関連付けて説明する動画が位置づいており、相互の関係が捉えやすいようによく配慮されている。 ・どの学年にもプログラミングが位置づいている。数学的活動を通してプログラミング的思考を養う教材と実際にプログラミングソフトを使ってプログラムをつくる教材が掲載され、分量についてもよく配慮されている。
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の終末に「たしかめ問題」のページが位置づいており、習熟に不安がある子へのサポートと習熟が高い子へのチャレンジ問題がコンテンツとして用意され、よく工夫された構成になっている。 ・2年生以上の巻末に補充問題「プラス・ワン」を全単元にわたって設定し、習熟度別や個の理解の状況に対応できるようよく工夫されている。
3	(1) 教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の重量483グラム、ページ数は293グラム。（5年生）
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインを採用し、デジタル教科書でもより読みやすい書体を採用している。 ・カラーユニバーサルデザインの観点から、色覚の特性によらずよく情報が読み取れる。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ・特設の「読み取れる力をのぼそう」で、長文や統計資料から情報を読み取る力や根拠を説明する表現力を育成できるよう、よく工夫されている。

教科	種目	意見書	発行者
算数	算数		学校図書

	着眼点	意見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図や表を使って説明する活動を位置付けたり、多様な考え方を示したりするなど、表現力を育む工夫がよくされている。 ・ 数学的な見方・考え方を「考え方モンスター」で表し、学習の様々な場面に位置付け、児童が楽しみながら、思考力・判断力・表現力を育成するようによく工夫されている。 ・ 単元末に「できるようになったこと」「まなびをいかそう」を位置づけ、学んできた知識・技能を活用できる問題に取り組める構成になっている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2本の数直線を扱うことと同時に関係図の表記も扱うことで、事象の数量関係の相互関係を明らかにできるようよく工夫された構成となっている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「？を発見」「？を解決」など、児童が問題や疑問を発見し、解決しながら学習を進めていくことができるよう単元全体の構成が工夫されている。
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「算数をつかって」では、日本に関わるさまざまな問題を課題として扱っている。また、日本の文化や伝統に関心をもてるように工夫されている。
	(2) ICT を活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ どの学年にもプログラミング教育が2ページ位置づいていることで、段階的な指導ができるようになっている。
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全学年の巻末の「もっと算数」で、「補充問題」と「ふかめよう」が掲載され、個の学習状況に応じて取り組めるように工夫されている。
3	(1) 教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書の重量上358グラム、下382グラム。（5年生） ・ 総ページ数354ページである。（5年生）
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ・ インクルーシブ教育に配慮し、本文などはUDフォントを使ったり、文節を改行したりするなどの工夫がされている。 ・ 全てのページで色覚特性についてチェックをし、見やすく区別しやすい色・デザインを採用している。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書で作業する際に広く使えるようAB版が採用されている。 ・ 実力を確認できる場「できるようになったこと」「まなびをいかそう」や児童がつまずきやすい内容について解説してある「算数パトロール隊」を掲載するなどの工夫がされている。

教科	種目	意見書	発行者
算数	算数		教育出版

	着眼点	意見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> ・「つながるミカタ」など、単元の前半で身につけた見方・考え方を、単元後半で自ら活用し学びに向かうことができる工夫がされている。 ・「学んだことを使おう」では、学習と日常場面をつなげ、学んだことのよさを実感できる工夫がある。 ・「4コマ漫画」で学んだことのよさや見方・考え方を楽しくふり返り、次の学習に生かす工夫がある。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・扱う図を徐々に絞っていくことで、子どもの段階的な立式の指導が行いやすいつくりとなっている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・「はてな」「なるほど」「だったら」などがくり返し位置付けられ、問いをもち、児童が主体的に学びを進めていけるよう構成がよく工夫されている。
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・和食や伝統工芸品などのデザインを素材として扱い、日本文化に親しみがもてるよう工夫されている。また、和算やつるかめ算といった数学の歴史に関わる話題が掲載され、算数に対する興味関心が高まるよう工夫されている。
	(2) ICT を活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・どの学年にもプログラミング教育が2ページ以上位置づいていることで、段階的な指導ができるようになっている。
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生以上の巻末に自分で取り組むページが設けられている。「ステップアップ算数」には、「きほんの問題」と「ジャンプの問題」に分かれ、個の習熟度に応じて取り組めるように工夫されている。
3	(1) 教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の重量501グラム、総ページ数312ページである。（5年生）
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインデジタル教科書を採用しており、タブレットや電子黒板でもはっきり見える書体である。 ・カラーユニバーサルデザインで、識別しやすい配色を用いられている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ・つまずきのポイントを丁寧に支援する「考えるヒント」や、全国学力調査をふまえた問題を掲載するなどの工夫がされている。

教科	種目	意見書	発行者
算数	算数		啓林館

	着眼点	意見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決の過程に話し合いの場面が位置付けられ、よりよい方法を考えたり根拠をもって考えを進めたりする様子が例示され、思考力を育む工夫がある。 興味関心をもって学習に向かうことができるよう、単元導入で既習事項や日常の問題から学びをつなげていける構成の工夫がある。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> 3年生以上のどの学年でも関係図を扱っており、場面を図に表現していく過程が考えやすくなるよう工夫された構成となっている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> 話し合いの場面等で、見方・考え方を働かせている様子にマーカーを付して強調してある。そのために、何に注目して考えていけばよいか児童が判断して学びを進めていくことができるよう、よく工夫されている。 児童の問いや気づきを「めばえ」として提示し、そこから「めあて」（課題）を引き出す授業展開となるようよく工夫されている。
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の金閣寺や屋久島などが素材として取り上げられている。掲載写真は、地域が偏ることがないようによく配慮されている。
	(2) ICT を活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> デジタルコンテンツが豊富で、解説動画の量が多く、図や場面に立ち返りながら学ぶことができるように工夫されている。 どの学年にもプログラミング教育が2ページ位置づいており段階的な指導ができるようになっている。
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> 練習問題をQRコンテンツ化し、練習問題に進んで取り組めるよう工夫されている。 2年生以上の巻末に「学びのサポート」が設けられている。「じゅんび」では、レディネスチェック、「もっと練習」では、基本の補充問題とチャレンジ問題が掲載され、個別最適な学びができるように工夫されている。
3	(1) 教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の重量上451グラム、総ページ数281ページ（5年生）である。児童の負担によく配慮し、軽量化がなされている。
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインを採用し、視覚の個人差で学習の理解に支障がないように配慮されている。 児童が読みやすいようにすべての文章を文節で改行している。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> 国際理解・多様性の尊重や他教科と関連した題材を取り扱うなど、よく工夫がされている。

教科	種目	意見書	発行者
算数	算数		日本文教出版

	着眼点	意見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> ・「めあて」の近くに「見方・考え方」が位置付けられ、それらを働かせて自ら学びを進める工夫がある。さらに、汎用的な見方・考え方と具体的な視点が示され、活用しやすい工夫がされている。 ・「使ってみよう」では、作業的・体験的な活動や、学習したことを実際の場面で活用する活動を位置づけ、楽しさやよさを感じられるよう工夫がされている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・学年によって用いる図を明確に使い分けているため、指導に一貫性が生まれる構成になっている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分でみんなで」では、自分の考えを表現したり、他者と協働して取り組んだりする場面など、問題解決の過程が丁寧に例示され、対話的な学びを促す工夫がある。
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・導入部や「なるほど算数」では、和食や和算など日本の伝統や文化に親しみがもてるような題材が掲載され、子どもの関心が高まるよう工夫されている。
	(2) ICT を活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツが豊富で、図形や数直線を動かすことができるコンテンツがあり、自分の考えを表現したり、式や図を用いて説明したりする場面で活用できるようよく工夫された内容になっている。 ・全学年においてプログラミング的思考を育むためのページ「レッツプログラミング」があり、段階的に学習できるようよく工夫された構成になっている。
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生以上の巻末には「算数マイトライ」という補充問題ページが設けられている。類題の「しっかりチェック」、応用問題の「ぐっとチャレンジ」、探求や活用につながる「もっとジャンプ」という三段階構成になっており、個別最適な学びができるようによく工夫された構成になっている。
3	(1) 教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の重量536グラム、総ページ数325ページである。（5年生）
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人が見やすいようにカラーユニバーサルデザインによく配慮してある。 ・より視認性を向上させるためにユニバーサルデザインフォントを採用してある。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活と算数をつなげる問題や学びを広げる多彩な問題がよく掲載されている。 ・単元ごとにまちがいがしやすい問題や見方・考え方をみがく問題、学習の定着度を図るための問題がよく位置付けられており、つながりを大切にした単元構成となっている。 ・将来的な教科担任制を見込んで、学習進度が分かるようしおりの紐がついている。